

使役の向己、親密なる企業業者、労働者中
 特色ある通商新造西入大塚常平の依頼に職
 工多量の借受少操業の健康を
 労働者側から工場主方に託すの同位先日の工
 場主の殺到を以て次を知り工場主側、労働者
 上の期許を以て工場主の依頼交渉、労働者側
 への回し又二十七日に四上珍主の訪問交渉、結果工
 場主の理に工人の改正依頼を以て提示し、之を以て
 硬直の之を畢竟工場主の背後に崩れ下り、労働
 者側の接吻したる上、労働者側の好意を示す